

事業計画書（実績書）

令和5年3月31日

団体名 地球市民の集い実行委員会

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	平和や環境問題、新型コロナウイルス感染症の拡大など地球規模での課題が山積する中、市民一人ひとりがその地球に住んでいる「地球市民」であることを自覚し、「平和と環境の日」の趣旨に基づき、平和や環境問題などについて考え、意識を高める機会を提供する。
事業の名称	地球市民の集い事業
事業費 (市補助金)	700,139円 (700,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	次の啓発事業に充当した。 ① 世界連邦推進小・中学生ポスター・作文コンクール ② 綾部市民平和祈願の集い ③ 平和と環境の日記念「地球市民の集い」 ④ 原爆ポスターなど平和に係る展示など啓発
事業実施期日	令和4年4月1日～令和5年3月31日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	○世界連邦推進小・中学生ポスター・作文コンクール ・市内小・中学生に作品の応募を呼び掛け400点の応募があった。 うち、ポスター10点、作文7点の17点を入選作品として選出 ・表彰式（10月29日）及び優秀作品の展示 ・優秀作品集の作成・配布 ○綾部市民平和祈願の集い（8月15日） ・午前7時から藤山公園（寺山山頂・上野町）で開催 ・広報紙やFMなどを通じ市民参加を呼び掛け ○平和と環境の日記念「地球市民の集い」（10月29日） ・あやベグンゼスクエアで開催 ・ポスター・作文コンクール表彰式等 ○原爆ポスター展（8月8日～16日）
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	市民一人ひとりが、平和や環境問題などをはじめとする地球規模の課題について考え、取り組んでもらう機会となった。また、次代を担う子どもたちに、平和を希求し続けてきた街である「世界連邦都市・綾部」を身近に感じてもらうとともに、絵や作文で平和や環境問題について考え、表現する機会となった。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年3月31日

団体名 地球市民の集い実行委員会

（単位 円）

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細	
	市補助金	700,000	700,000		
	雑収入	0	473	前年度繰越金	471
				預金利息	2
	合 計	700,000	700,473		
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細	
	世界連邦推進小・中学生ポスター作文コンクール開催費	300,000	293,570	賞状用紙・額縁等	26,180
				副賞代	33,000
				参加賞	66,000
				優秀作品集作製費	136,400
				消耗品等	31,990
	綾部市民平和祈願の集い開催費	50,000	42,858	謝礼（3団体）	23,000
			熱中症対策	13,300	
			広報費	4,400	
			郵送料、消耗品等	2,158	
平和と環境の日記念「地球市民の集い」開催費	300,000	299,644	会場使用料	124,335	
			講師謝礼等	95,570	
			広報費	69,575	
			郵送料、消耗品等	10,164	
会議費、事務費	50,000	64,067	事務用品	64,067	
	合 計	700,000	700,139		
	差 引	0	334		